



2024年3月期 第3四半期

決算説明資料

2024年1月25日（木）

すべてのひとに資産形成を。

第1部 決算概況など

1. 決算サマリー

第3四半期（単四半期）の営業利益は1,138百万円、前年比+223百万円（+24%） （下表4行目a-c列）

- 純営業収益は、委託手数料及び金融収支の増加を主因に、前年比増加。
- 販管費は、新サービスへの積極的な投資等により、前年比増加。

		第3四半期（単四半期）			累 計		
		a	b	c	d	e	f
単位：百万円		前年比			前年比		
1	営 業 収 益	5,640	+409	+8%	17,035	+1,770	+12%
2	純 営 業 収 益	4,890	+374	+8%	14,781	+1,465	+11%
3	販 管 費	3,751	+151	+4%	11,606	+1,232	+12%
4	営 業 利 益	1,138	+223	+24%	3,174	+233	+8%
5	経 常 利 益	1,216	▲50	▲4%	3,246	+25	+1%
6	当 期 純 利 益	691	▲203	▲23%	1,731	▲594	▲26%
単位：億円							
7	二 市 場 1 日 個 人 売 買 代 金	21,465	+3,721	+21%	20,787	+4,589	+28%
8	当 社 1 日 売 買 代 金	1,558	+245	+18%	1,552	+276	+22%

※ 「二市場1日個人売買代金」及び「当社1日売買代金」には、ETF、REITを含む。

2. 純営業収益

第3四半期（単四半期）の純営業収益は4,890百万円、前年比+374百万円（+8%） （下表1行目a-c列）

- ▶ 国内株の堅調な市況を背景に委託手数料及び金融収支が好調。
- ▶ トレーディング損益は減少。

		第3四半期（単四半期）			累 計		
		a	b	c	d	e	f
		前年比			前年比		
1	純 営 業 収 益 百万円	4,890	+374	+8%	14,781	+1,465	+11%
2	委 託 手 数 料 百万円	1,472	+89	+6%	4,848	+688	+17%
3	ト レ ー デ ィ ン グ 百万円	454	▲291	▲39%	1,506	▲409	▲21%
4	金 融 収 支 百万円	2,163	+245	+13%	6,519	+943	+17%
5	そ の 他 百万円	799	+331	+71%	1,907	+242	+15%
6	総合口座数（第3四半期末） 千口座				1,642	+133	+9%
7	新規口座獲得数 千口座	38	+7	+24%	107	▲0	▲0%
8	店頭FX口座数（第3四半期末） 千口座				123	+20	+20%
9	NISA口座数（第3四半期末） 千口座				290	+48	+20%
10	株式売買代金 兆円	9.6	+1.5	+19%	28.8	+5.2	+22%
11	店頭FX売買代金 兆円	23.0	▲5.8	▲20%	69.8	▲8.9	▲11%
12	期末預り資産額（第3四半期末） 兆円				3.3	+0.5	+20%
13	信用取引残高（第3四半期末） 億円				2,908	+244	+9%

※ 「委託手数料」「トレーディング」は本来営業収益だが、比較便宜のため純営業収益の内数に表示。

3. 販売費及び一般管理費

第3四半期（単四半期）の販管費は3,751百万円、前年比+151百万円（+4%） （下表1行目a-c列）

- 新サービスへの積極的な投資や業容拡大等で販管費は増加。
- 貸倒引当金の減少は債権回収による一過性要因。

	第3四半期（単四半期）			累 計		
	a	b	c	d	e	f
単位：百万円	前 年 比			前 年 比		
1 販 管 費	3,751	+151	+4%	11,606	+1,232	+12%
2 取 引 関 係 費	1,458	+134	+10%	4,447	+616	+16%
3 うち広告宣伝費	295	+65	+29%	871	+196	+29%
4 人 件 費	639	+55	+10%	1,913	+203	+12%
5 不 動 産 関 係 費	708	▲31	▲4%	2,121	+79	+4%
6 事 務 費	247	+42	+21%	685	+74	+12%
7 減 価 償 却 費	645	+67	+12%	1,952	+221	+13%
8 貸 倒 引 当 金	▲113	▲113	-	-	-	-
9 そ の 他	166	▲3	▲2%	485	+37	+8%

※ 「不動産関係費」は、不動産費と器具備品費（システム経費）の合計。

(参考) 四半期損益推移

単位：百万円	2021年度				2022年度				2023年度			
	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
1 営業収益	4,877	4,881	5,442	4,622	5,042	4,990	5,230	4,819	5,897	5,497	5,640	-
2 純営業収益	4,203	4,419	4,827	4,223	4,297	4,503	4,515	4,195	4,918	4,973	4,890	-
3 委託手数料	1,156	1,503	1,553	1,567	1,382	1,395	1,382	1,403	1,734	1,641	1,472	-
4 トレーディング損益	286	307	543	464	550	617	746	573	583	468	454	-
5 金融収支	2,384	2,084	2,002	1,804	1,850	1,806	1,918	1,813	2,207	2,148	2,163	-
6 その他	376	524	726	386	514	682	467	405	392	714	799	-
7 販管費	3,065	3,093	3,130	3,259	3,329	3,445	3,600	3,644	3,921	3,933	3,751	-
8 営業利益	1,138	1,326	1,696	964	968	1,058	915	551	996	1,039	1,138	-
9 経常利益	1,164	1,251	1,717	984	987	967	1,266	567	1,000	1,029	1,216	-
10 四半期純利益	795	953	1,187	680	659	771	894	564	512	527	691	-

※ いずれも過年度遡求修正反映前の数値。

11 株式売買代金	7.1	7.6	8.0	8.5	7.5	7.8	8.1	7.8	9.2	9.9	9.6	-
12 信用取引期末残高	2,524	2,838	2,469	2,826	2,314	2,957	2,664	3,037	2,590	3,246	2,908	-

※ 「株式売買代金」は単位：兆円、「信用取引期末残高」は単位：億円。

※ 「二市場1日個人売買代金」及び「当社1日売買代金」には、ETF、REITを含む。

※ 単四半期の各計数は、過年度遡求修正反映前。

第2部 主要トピックス

1. 主力3アプリ

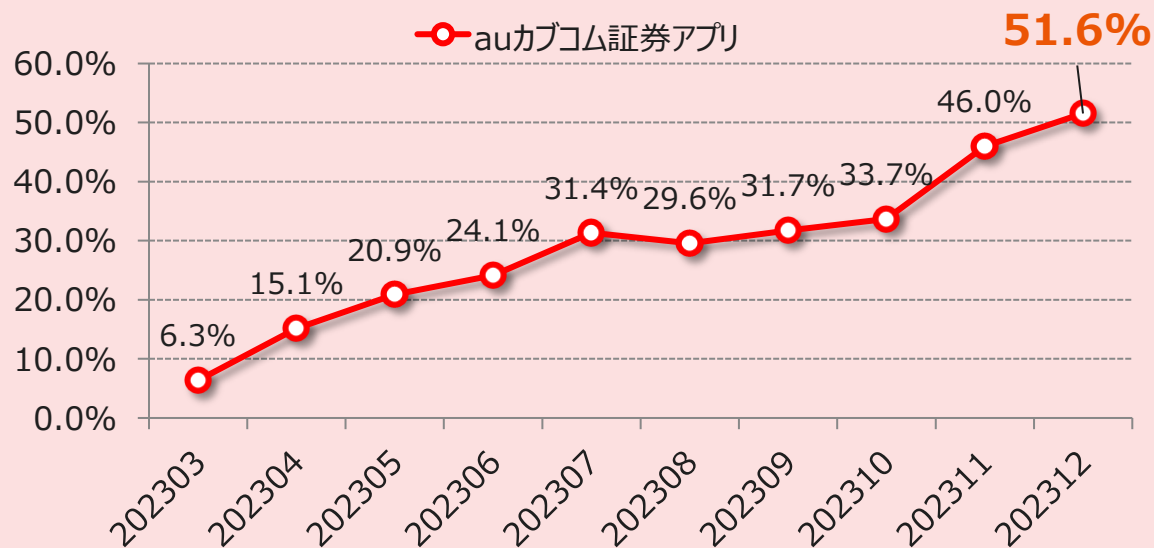
「株・先物OPアプリ」をリリース（2023年11月）

- 株式と先物OPの新しいトレーディングアプリ
- 初心者から上級者まで高機能でスムーズなお取引を実現
- 多彩な発注方法（2WAY注文・板発注・発注パネル）に対応
- チャートのテクニカル指標やライン描画機能も充実
- お気に入りの銘柄リストをPC版「kabuステーション®」と連携
- リリースを記念してキャンペーン実施中

主力アプリのご利用者が順調に増加

- 「auカブコム証券アプリ」のログイン比率（※1）が51.6%（2023年末）
- 「auカブコム証券 FXアプリ」をリリース（2023年7月）

「auカブコム証券アプリ」のログイン比率（※1）



（※1）ログイン数が、月間ユニークログイン数に占める割合

<https://kabu.com/company/lp/app/index.html>

高機能トレーディングアプリ
auカブコム証券
株・先物OPアプリ
国内株式（現物・信用） 先物・オプション
auカブコム証券 株・先物OP

<https://kabu.com/company/lp/app/sfoapp.html>

高機能トレードを株・先物OPアプリで体感しよう
auカブコム証券 株・先物OP
「auカブコム証券 株・先物OPアプリ」から国内株式お取引で
抽選で1,000名様 現金1,000円
プレゼント！
キャンペーン期間 2024年1月4日（木）～2024年2月29日（木） <エントリー不要>

https://kabu.com/campaign/20240104_1.html

新しいFXスマホアプリ
auカブコム証券
FXアプリ
auカブコム証券 FX

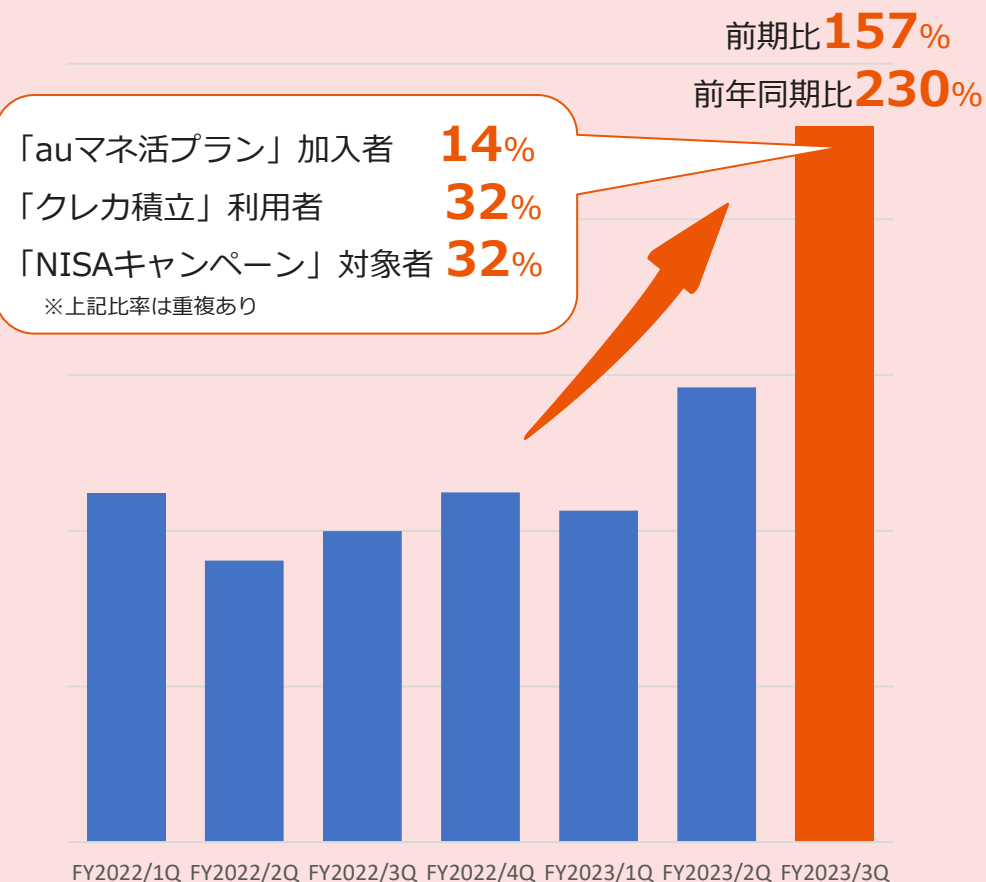
<https://kabu.com/item/fx/sys/fxapp.html>

2. NISA口座申込の推移

第3四半期のNISA口座申込数が大幅増（前期比157%、前年同期比230%）

- 新NISA開始に向けた動きを「auマネ活プラン」、「クレカ積立」、「NISAキャンペーン」にて促進。
- 投資信託の「クレカ積立」の上限（現行5万円）は「金融商品取引業等に関する内閣府令」（金商業府令）（※1）の改正に合わせて10万円に引き上げ（予定）。
（※1）金融庁「金商業府令」等の改正（案）：<https://www.fsa.go.jp/news/r5/shouken/20231219/20231219.html>

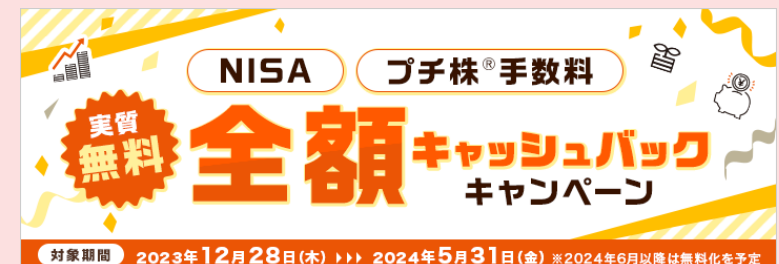
NISA口座申込の推移



<https://kabu.com/company/lp/moneyactivity/01.html>



https://kabu.com/campaign/20231215_1.html



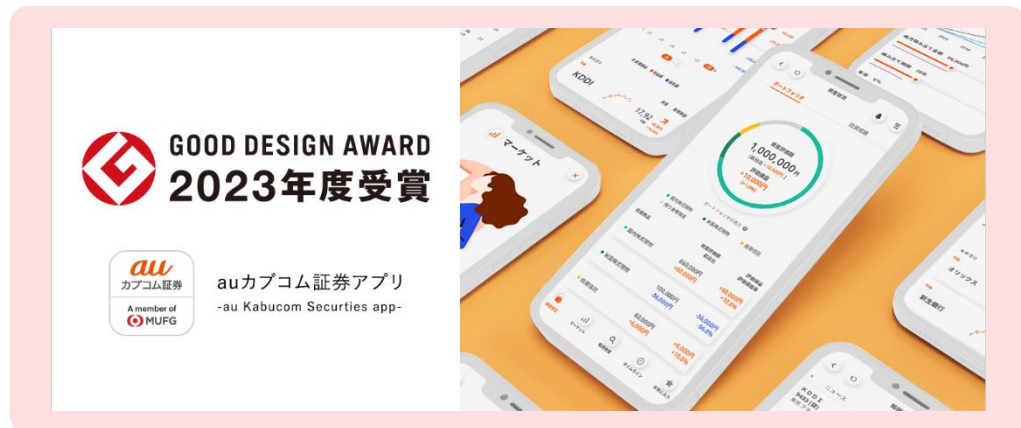
https://kabu.com/campaign/20240104_2.html

第3部 新たな商品・サービス (プレスリリース)

1. プレスリリース（2023年10～12月）①

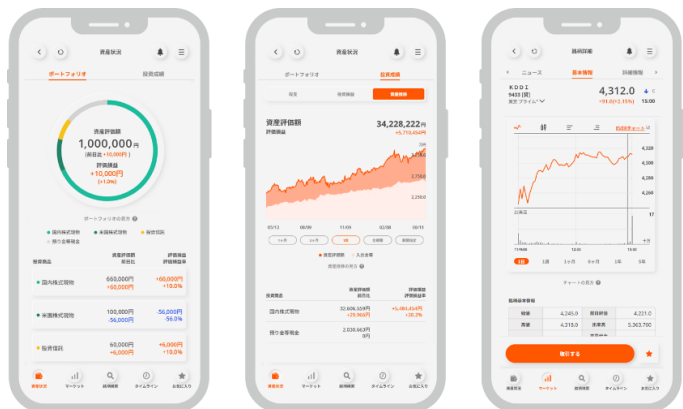
「auカブコム証券アプリ」が 「2023年度グッドデザイン賞」を受賞

2023年10月5日



auカブコム証券の「auカブコム証券アプリ」が「2023年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞したことをお知らせします。

「auカブコム証券アプリ」は、「すべてのひとに軽やかな資産形成を。」というコンセプトのもと、「現在の資産状況やこれまでの投資成績をパッと確認したい」「シンプルな操作でストレスなく取引したい」「パーソナライズされた情報を適切なタイミングで受け取りたい」といったお客さまのニーズに応えるため、2023年4月に全面リニューアルされました



https://kabu.com/company/pressrelease/20231005_1.html

グッドデザイン賞審査員による評価コメント

貯蓄から資産形成への移行が政策課題として注目される中で、投資というイメージからかけ離れた温かみのあるUIと、投資を生活の中の習慣とするという目的に沿った直感的かつ日常感のあるUXが評価されました。

グッドデザイン賞とは

「グッドデザイン賞」は、1957年に旧通商産業省によって設立された「グッドデザイン商品選定制度」（通称Gマーク制度）を継承する、日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。単にものの美しさを競うのではなく、産業の発展とくらしの質を高めるデザインを、身の回りのさまざまな分野から見だし、広く伝えることを目的としています。世界でも有数の規模と実績を誇るデザイン賞として、国内外の多くの企業やデザイナーが参加するとともに、よいデザインを社会に広める運動としても多くの人びとから支持されています。（以上、公式サイトより）

「グッドデザイン賞」の詳細：<https://www.g-mark.org/gallery/winners/17151>

「auカブコム証券アプリ」について

- アプリ名： auカブコム証券アプリ
- 提供開始： iOS版／Android版：2023年4月

無料 ダウンロードはこちら



QRコードを読み取ってダウンロードページにアクセスできます。
※iTunes及びApp Store、Apple IDは、米国及びその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
※Androidは、Google Inc.の商標または登録商標です。

「auカブコム証券アプリ」の詳細：<https://kabu.com/company/lp/app/index.html>

1. プレスリリース（2023年10～12月）②

J.D. パワー ジャパン
2023年カスタマーセンターサポート満足度調査SM
＜金融業界編＞ ネット証券部門第1位

2023年11月13日



auカブコム証券は、顧客満足度に関する調査・コンサルティングの国際的な専門機関である株式会社J.D. パワー ジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：山本浩二、以下「J.D.パワー」）が実施した「J.D. パワー 2023年カスタマーセンターサポート満足度調査SM＜金融業界編＞」において、ネット証券部門で第1位となりました。

これは、金融8業態の「コールセンター」、「オペレーターによるチャットサポート（有人チャット）」、「自動応答によるチャットサポート（AIチャットボット）」、「メール問い合わせ／問い合わせフォーム」、「FAQ（よくある質問）ページ」を実際に利用した人を対象に、カスタマーサポートの満足度を調査したものです。

auカブコム証券は、「利用のしやすさ」、「用件に対し提供された情報や回答内容の適切さ」、「説明の丁寧さ／対応の丁寧さ」、「問題の解決や対応に要した時間」の全4ファクターで最高評価をいただきました。

https://kabu.com/company/pressrelease/20231114_1.html

auカブコム証券は、1999年の創業時に掲げた理念に基づく「すべてのひとに資産形成を。」の“ミッション”に即し、「すべてのひとが、もっと自由で豊かな投資活動ができる」環境構築を目指すとともに、「お客様の投資成績向上を徹底追求」し、業務を運営してまいりました。特に「お客様サポートセンター」では、すべてのひとから「ありがとう！」をいただけるように、お客様に寄り添い、表面的な課題解決だけでなく、潜在的なニーズご要望にお応えすべく努めてまいりました。

今回の結果は、これまでの取り組みをご評価いただけたものと考えてはおりますが、これに満足することなく、応対品質の向上や、「お客様の声」を基にした改善活動、質の高いサービスの提供などを通じて幅広いお客様のニーズにお応えする、「お客様本位の業務運営」につき、今まで以上に取り組んでまいります。

J.D. パワーについて

J.D. パワー（本社：米国ミシガン州トロイ）は消費者インサイト、アドバイザリーサービス、データ分析における国際的なマーケティングリサーチカンパニーです。50年以上にわたり、ビッグデータやAI、アルゴリズムモデリング機能を駆使し、消費者行動を捉え、世界を牽引する企業に、ブランドや製品との顧客の相互作用に関する鋭い業界インテリジェンスを提供するパイオニアです。株式会社J.D. パワー ジャパンはその日本法人となります。

■ J.D. パワーのプレスリリース

https://japan.jdpower.com/ja/press-releases/2023_Japan_Customer_Center_Support_Satisfaction_Study_Financial

1. プレスリリース（2023年10～12月） ③

R&Iがauカブコム証券の発行体格付を「AA」に引き上げ
～ 短期は「a-1+」、主要ネット証券会社最上位を維持 ～

2023年11月15日



auカブコム証券は、2023年11月15日、格付投資情報センター（R&I）による発行体及び短期格付が、下表のとおりとなったことをご知らせいたします。

発行体格付は昨年の「AA-」から「AA」へと引き上げとなりました。また、同年1月付与の「コマーシャルペーパー格付」に代えて「短期格付」を取得し、最高水準の「a-1+」を維持しております。

格付機関	格付対象	格付	見通し	格付付与
格付投資情報センター	発行体格付	AA	安定的	2023年11月15日
	短期格付	a-1+		2023年11月15日

詳細は、[R&Iのホームページ](#) をご覧ください。

なお、いずれも下表のとおり、主要ネット証券会社の中で最上位を維持しています。auカブコム証券は引き続きこのような高い信用力の下、お客さまの大切な資産をお預かりしている責任を果たし、「すべてのひとに資産形成を。」のミッション実現につとめてまいります。

【長期系の格付】

格付	格付投資情報センター（R&I）	日本格付研究所（JCR）
	種別：発行体	種別：長期発行体
AA	auカブコム証券（安定的）	
AA-		auカブコム証券（安定的）
A+		
A	SBI証券（安定的）	SBI証券（安定的）
A-		楽天証券（安定的）
BBB+	松井証券（安定的） 楽天証券（ネガティブ）	マネックス証券（安定的）
未取得	マネックス証券	松井証券

【短期系の格付】

格付		格付投資情報センター（R&I）	日本格付研究所（JCR）
R&I	JCR	種別：短期発行体	種別：短期
a-1+	J-1+	auカブコム証券	auカブコム証券
a-1	J-1	SBI証券	
a-2	J-2	松井証券	マネックス証券
a-3	J-3		
未取得		楽天証券 マネックス証券	SBI証券 楽天証券 松井証券

各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。当社ホームページにて取引内容、リスク等の説明内容事項をご覧ください。

- ※ 証券投資は、価格変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。自動売買を含むすべてのご注文は必ず約定するものではありません。お取引の際は、目論見書、約款・規程集及び契約締結前交付書面等をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※ 投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書商品毎 および目論見書補完書面投資信託をよくお読みください。
- ※ 信用取引・指数先物取引・指数オプション取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える 大きな損失を被ることがあります。又、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。
- ※ 外国為替証拠金取引FXは、取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、投資額以上の損失が生じる可能性があります。又、外国為替証拠金取引は元本や利益を保証するものではなく、為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。本取引において当社が提示する売値と買値の間には差額があります。
- ※ 外国債券の価格は、金利水準の変動により上下するため、償還前に売却する場合には、元本損失が生じることがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに対する外部評価の変化等により、損失を被ることがあります。外国債券は、為替相場の変動等により、元本損失が生じたり、債券を発行する組織発行体が所属する国や地域、取引がおこなわれる通貨を発行している国や地域の政治・経済・社会情勢に大きな影響を受けたりするおそれがあります。外国債券を購入する場合は、委託手数料はかかりませんが、売買における売付け適用為替レートと買付け適用為替レートには差額があります。上記、適用為替レートは債券の起債通貨によって異なり、実勢レートに基づき当社が決定します。
- ※ お取引に際しては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等をよくご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。
- ※ 各商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料等が必要です。詳しくは当社の手数料ご案内ページ<https://kabu.com/cost>等をご参照ください。手数料には消費税が含まれています。
- ※ 掲載情報の最新情報は当社ホームページ<https://kabu.com/>にてご確認ください。
- ※ ご投資にかかる手数料等およびリスクについてはこちら (<https://kabu.com/company/info/escapeclause.html>) をご参照ください。

本資料に記載されている事項は、資料作成時における当社の見解であり、その情報の正確性を保証またはお約束するものでございません。今後、予告なしに変更することがございます。

1	企業・開示情報	https://kabu.com/company/
2	決算短信・決算説明資料	https://kabu.com/company/disclosure/accounting_line.html
3	口座数・約定情報等の推移	https://kabu.com/company/monthly_disclosure/order/default.html
4	顧客投資成績（信用評価損益率）の推移	https://kabu.com/company/monthly_disclosure/score/default.html

auカブコム証券株式会社

金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号 銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号 電子決済等代行業者登録：関東財務局長（電代）第18号
加入協会（加入順）：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 日本S T O協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会